

平成 27 年度事業報告書

第 4 期 平成 27 年 8 月 1 日から平成 28 年 7 月 31 日まで

法人の名称 特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業の成果

2015 年 7 月の定款変更から徐々に定時制高校やクリエイティブスクール等と連携が強まり、卒業生や在校生の就職相談も増加してきている。二つの高校では、在校生を対象に企業経営者を招いて就職セミナーを開催し、就職に向けたキャリア支援を行うことができた。また、児童養護施設の子どもたちに対しても会社見学ツアーや就労体験ツアー（ジョブキャンプ）を行い、職業観の育成につながる支援をすることができた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする、社会的養護の下で生活をする児童等へのキャリア教育事業

ア パソコン教室

- ・内 容 児童養護施設で行うパソコン教室。
日本ヒューレット・パッカー株式会社との協力でプログラミングコースを追加して開催。
- ・日 時 平成 27 年 8 月～平成 28 年 2 月、5 月～7 月 各月 2 回 19:00～20:30
- ・場 所 児童養護施設 聖母愛児園（横浜市）
- ・受益対象者 入所児童 23 人
- ・従事者人員 14 人
- ・支出額 219,356 円

イ 料理教室

- ・内 容 児童養護施設で行う料理教室。プロの料理人を講師に招き、食に関する仕事を目指す児童を集め料理教室を行う。
- ・日 時 平成 27 年 9 月、10 月、平成 28 年 1 月、4 月、5 月、7 月 各 1 回
- ・場 所 児童養護施設 聖母愛児園（横浜市）
- ・受益対象者 入所児童
- ・実績人数 5 人
- ・従事者人員 4 人
- ・支出額 852 円

ウ 通い型教室（プログラミング）

- ・内 容 児童養護施設をはじめとする社会的養護の施設に入所する児童等を対象とした、通い型の教室。協力企業と連携してプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催。
- ・日 時 平成 27 年 8 月 22 日 10:00～17:00
- ・場 所 東西株式会社会議室（東京都大田区）
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで暮らす児童
- ・実績人数 7 人
- ・従事者人員 5 人
- ・支出額 19,169 円

エ 社会的養護のもとで暮らす若者等の就職相談

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす若者や定時制高校等に通う若者の就職の相談にのり、就労体験や会社見学など必要なステップへとつなげ、ミスマッチのない就職を目指す。
- ・日 時 通年 依頼に応じて随時
- ・場 所 団体事務所、施設、高校等
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護のもとで暮らす若者、定時制高校等の若者
- ・実績人数 58人
- ・支出額 2,887,459円

オ 会社見学、就労体験

- ・内 容 会社見学や就労体験を受け入れてくれる企業情報を提供し、コーディネートする。実際に就職する前に興味がある職種を体験する事で、就職後のミスマッチによる早期離職を防ぐ。
- ・日 時 通年 依頼に応じて随時
企業と高校生の交流会 平成27年8月に2回
平成28年1月に2回 計4回
会社見学ツアー 平成27年8月、平成28年3月、7月 計3回
- ・場 所 各受け入れ先企業、市民センター等
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護のもとで暮らす若者、定時制高校等の若者
- ・実績人数 会社見学61人、就労体験11人、交流会8人
- ・支出額 1,060,000円

カ 情報誌「エール」の発行

- ・内 容 社会的養護等で育った後に社会人として自立した20代の若者、3~40代の方のインタビュー等を集めた冊子「エール」を創刊し全国の児童養護施設等に無料送付を行う。
- ・日 時 平成27年10月
- ・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホーム、定時制高校等へ郵送
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 全国の社会的養護のもとで暮らす児童等
- ・支出額 985,248円

キ 定時制高校でのキャリアセミナー

- ・内 容 定時制高校にて、企業経営者を招待して就職についての授業を行った。
- ・日 時 神奈川工業高校 平成27年7月11日
湘南高校 平成28年5月16日、6月27日 計3回
- ・場 所 神奈川工業高校、湘南高校
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 神奈川工業高校生徒 約50人、湘南高校生徒 約40人
- ・支出額 23,196円

② 児童養護施設、自立援助ホーム退所者等の社会的養護の下を巣立った若者等の就職後のアフターフォロー事業

- ・内 容 若者と、様々な職種の社会人、学生ボランティア等による交流イベントを行い、また個別相談の機会を設ける事で、就職したての若者の就労が持続する為のサポートを行う。
- ・日 時 交流イベント：1月 新年会
3月 卒業パーティー
5月 新社会人祝い
7月 フットサル大会（ダイバーシティカップ参加）
個別相談：随時
- ・場 所 神奈川県、東京都内の各地
- ・受益対象者 社会的養護等の下で育った若手社会人、その他一般人 約50人
- ・従事者人員 3人
- ・支出額 114,670円